

変わる原則

上が変われば下が変わる。
自分が変われば他人が変わる。
家庭が変われば職場が変わる。

次のことに直ちに答えられるでしょうか。

何のための経営でしょう。
何のために生まれてきたのでしょうか。
何のために生かされているのでしょうか。

私は聞かれて正直、即、答え

られませんでした。
生きる目的です。

企業の社会的責任。

企業の倫理。

企業の社会的貢献。

企業が感動を提供。

損得か善悪で判断か

社会的には「善悪」ですが、
どうも損得が優先されるよう
です。

新自由主義が跋扈（ばつこ）

し、日本の伝統的倫理感を破壊され、法律に触れなければなんでもセーフの世相が、作り出されました。

戦後の復興の基礎・日本人の倫理観に、大きなダメージを受けたのです。

日本人の心の中までの破壊は、簡単に立ち直れるものではない。それほど深刻なのです。



最近のマスコミは、以前の政権に対してよりも、矛先が偏っていると感じます。

日本

テレビ

系列番

組で、

太田光氏は必死の形相で民主党攻撃を展開しているが、論理性を完全に欠いた主張には「マスコミ」以外の名称を考へつかない。

主権者である国民は、この番組でアジテートする三流、四流の出演者の醜態（しゅう）

優秀な税務職員、すなわち仕事が出来た調査官のことです。

どんな職員かと言え、
①聞き上手である。

真実に迫るため、納税者の話は真摯（しんし）に良く聞く、このこと事

からすべてが始まります。

②謙虚な姿勢で本質に迫ろうとする。これは調査の現

あく）な主張の誤謬（ごびゅう）を見抜いて、冷静さを失わないように留意しなければならぬ。

太田光氏、金美齡氏の発言はあまりにも下品である。金美齡氏は自民党が大好きで民主党が大嫌いなのだろう。大好きな自民党が大惨敗して平

マスコミの十字砲火

失つて
いるの
だろう

が、冷静さのかけらも示さないアジ演説を繰り返すほど、自民党の苦しさが増大する現実を踏まえるべきだと思う。

電通を通しアメリカの巨大資本が間接的に日本に流れ込み、世論操作に利用されている

場ではつきりと伝わります。そんな調査官であれば、協力姿勢も表面化しますが、中には、明らかに、全体を見ず、決めつけ悪意ある対

出来る調査官は

ないで下さい。

税務職員から、納税者・国民を敵にしないで下さい。

すなわち、職員の質の低下が顕著であると感じるのです。③事実と証拠に忠実。これを失っていない。この三点が現場経験から調査官の最大のチェックポイントだと思います。納税者を色眼鏡で見

予算編成が行政刷新



納税者憲章の制定を

ると推測するのが、あながち不自然ではないような気がします。以前と比べて不自然だ。